

領域侵入検知



TECHNIQUE

領域侵入検知とは？

この技術はカメラの画像から物体検出を行います。

緯度・経度情報とカメラ画像の情報を元にエリアを指定。

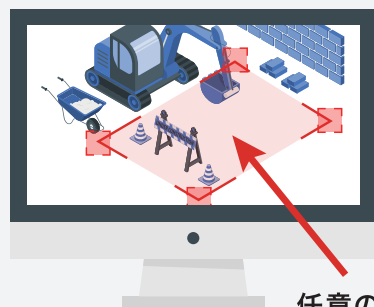
これらの情報を2D/3Dモデル上に組み合わせ、侵入領域を設定し、任意の位置への侵入があった際に検知する技術です。

📍 GPS による緯度・経度情報



+

📍 画像上から範囲を指定

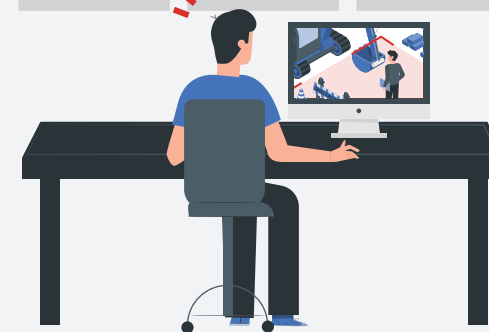


任意のエリアを設定可能。

侵入者の発見



警備室に自動通報



SOLUTION

領域侵入検知の活用例

AIを使った人物検知、車両検知、動作推定といった技術と組合せ、安心、安全、防犯が求められる環境にて活用されています。

人物検知
+
動作推定



仮想フェンス

境界線である仮想のフェンスをカメラの画面上から設定できます。もし侵入者があった場合、察知してお知らせします。

車両検知



車両を検知し、スムーズな安全走行に活用されています。

人物検知



工事現場での人の動きを察知し、安全な作業にします。

人物検知



危険エリアや立入禁止エリアの設定ができます。

人物検知
+
動作推定



ドアの開閉を察知し、侵入者を警告します。

SOLUTION

領域侵入検知を応用した活用例

船舶レーダーモニタリングシステムにも活用

海上など、標識の設置が出来ない環境において、
安全な航行を行うために活用されています。



Contact Us

お問い合わせはこちら



- **Address** 〒541-0054
大阪市中央区南本町 4 丁目 5-20
住宅金融支援機構・矢野ビル 12F
- **Tell** 06-6226-8225
- **E-Mail** contact@bright-sys.co.jp
- **Website** <https://www.bright-sys.co.jp/>